

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービス あかねクラブ		
○保護者評価実施期間	R7年12月23日		～ R8年1月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	R7年12月23日		～ R8年1月9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月18日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・スポーツ活動を中心とした支援を通して、子ども達が身体を動かしながら楽しく通所できる環境作りができています。	・子ども一人ひとりの発達段階や特性に応じて活動内容を工夫し、無理なく参加できる運動プログラムを実施している。また、活動を通じて体力作りだけでなく、ルール理解や協調性の育成にもつながるように支援している。	・子ども一人ひとりの特性や興味に応じた運動プログラムの工夫を継続し、楽しみながら成長に繋がる支援の充実を図っていく。
2	・保護者との信頼関係のもと、子どもの様子について日常的な情報共有が行われ、支援の向上に活かされている事。	・連絡帳や送迎時のやり取り、面談等を通じて子どもの様子を丁寧に伝え、保護者との信頼関係を大切にしている。また、運動会などの行事を通じて保護者同士の交流の機会作りにも取り組んでいる。	・今後も保護者が相談しやすい環境作りを大切にしながら、子どもの成長や日々の様子について分かりやすく情報共有を行い、家庭と連携した支援の充実を図っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ペアレントトレーニングや保護者向け研修会について、事業所として十分な機会を設けられていない点。	・日々の支援や送迎対応を中心とした運営となっており、保護者向けの研修やプログラムを計画的に実施する機会が少ない事が要因の一つと考えられる。	・保護者からの相談対応や情報提供を継続しながら、家庭支援のあり方について検討し、必要に応じて保護者への情報提供や交流の機会作りについても検討していく。
2	・地域との交流や地域に開かれた事業所運営について、十分な取り組みができていない点。	・日々の支援や安全面への配慮を優先した運営となっている事から、地域との交流や地域資源を活用した取り組みを計画的に実施する機会が少ない。	・今後は地域との関わり方について検討しながら、地域資源の活用や交流の機会作りについても可能な範囲で取り組んでいく。